

自由研削砥石取替え等業務に係る特別教育受講報告

工作部門 機械加工技術班 氏名 石 夢燕

1. はじめに（目的等）

機械加工の現場では、自由研削砥石が材料の加工や切断に幅広く使われている。しかし、グラインダー本体、砥石、取り付け具、使用方法などの正しい知識がないと、砥石の破損や労働災害を起こす可能性が高い。また、労働安全衛生法では、自由研削砥石の取替又は取替時の試運転の業務は、特別教育修了者が行うこととしている。安全に自由研削砥石を使用するため、「自由研削砥石取替え等業務に係る特別教育」を受講した。

2. 期間・場所

期間：令和4年9月27日

場所：ロイヤルパワーアップスクール広島校

3. 参加者等

学科及び実技：23人

4. 研修内容

学科講習（4時間）

- 1、自由研削用研削盤（グラインダー）に関する知識
- 2、自由研削砥石に関する知識
- 3、砥石の覆い、保護具の正しい使用方法
- 4、自由研削砥石の取り付け方法及び試運転の手順
- 5、災害事例
- 6、関係法令

実技講習（2時間）

- 1、ディスクグラインダー（切断用砥石とオフセット砥石）の砥石取替え方法
- 2、切断機の砥石取替え方法
- 3、卓上グラインダーの砥石取替え方法

5. まとめと感想

安易に使用できる自由研削砥石だが、誤った取り扱い作業で大きい事故を起こす可能性もあることを改めて理解した。機械（モーター）の種類、電源周波数を考慮し、適切な砥石選択することが大事だ。特に今回記憶に残ったのが、自由研削砥石全般を使用するときは、まずスイッチを入れて1分間以上の試運転をする必要があることである。日々の業務で使うことが多い自由研削砥石なので、今回学んだ知識を生かし、安全作業に取り組んでいきたい。